

大井の遺跡 文化 自然めぐり

柏市大井は 1000 年以上の歴史がある土地です。平安時代中期に編纂された『倭名類聚抄（わみようるいじゅしょう）』には、相馬郡の 6 つの郷（古代の行政区）を筆頭に「大井郷」の名があつて、奈良の正倉院の宝物には、「相馬郡大井郷の矢作部麻呂が麻布一反を納めた」と墨書きされた布袋があるんです。また、大井は庶民のヒーローともいうべき平将門（? ~ 940）の伝説が数多く語り継がれている土地でもあります。『将門記』には、将門が下総国寧南に王城を建設し、大井津を京の大津になぞらえたことが記されていて、この大井津が大井のことではないかと考えられているんですよ。さらに、大井をはじめ沼南地域は自然の宝庫でもあります。今日は豊かな自然を満喫しつつ、大井の地の歴史の深さ、将門が生きた時代を思い浮かべながら、めぐっていきましょう。



車ノ前五輪塔
こちらも福満寺の境外地で、柏市の指定文化財。将門が戦死したとき、第三夫人の「車ノ前」がお腹の赤ちゃんとともにこの地に逃げ落ち、妙見堂を建てて将門の菩提を弔ったという伝説があります。住所 柏市大井 1228



妙照寺
妙照寺は平安時代に建てられたと伝えられる白蓮宗のお寺です。春はツツジ、秋は紅葉が美しいですよ。



妙照寺の大杉
本堂右手には、目通り幹囲が約 6メートルある、市内でも第一級の古杉があります。柏市指定文化財。
住所 柏市大井 1070
電話番号 04-7191-6017



柏市沼南庁舎 郷土資料展示室

柏ゆかりの芸術家・文化人の企画展、柏市内で発掘された埋蔵文化財や歴史的遺物などが常設展示されているので、柏市民の皆さんにはぜひ一度は見てください。

住所 柏市大島田 48 番地 1
電話番号 04-7191-1450



船戸古墳群
船戸古墳群からは 40 基ほどの古墳が発見されています。群集墳は古墳時代後期の特徴で、集落の墓と考えられているんです。
住所 柏市大井 2203



阿弥陀様板碑
こちらも福満寺の境外地です。186センチの石製の供養塔で、現在は阿弥陀堂にまつられ保護されています。鎌倉時代中期から末期のものと考えられていて、当時の人々の仰・風俗がうかがえる貴重な資料なんですよ。
住所 柏市大井 2207-2



大井香取神社
香取神社は経津生命ふつめしのみこと（経津主命）をまつる神社です。大木のヌグシイは必見！
住所 柏市大井 1756



福満寺
福満寺は奈良時代に建てられた天台宗のお寺です。境内には見どころがたくさんあるので楽しんでください。住所 柏市大井 1708
電話番号 04-7191-1469



東山霊園
霊園として整地する前は、大井東山遺跡といわれ、この図のように、弥生時代から平安時代にかけての住居跡群が発掘されたところです。
出典：歴史ガイドかしわ（2007年 柏市教育委員会）
住所 柏市大井 2044-1